

議会だより 令和6年度当初予算可決

第1回 定例会 3月7日～3月22日 (16日間)

総額
35億5,650万円

[一般会計 27億1,000万円]
[特別会計 6億9,300万円]
[簡水事業会計 1億5,350万円]

※当初予算の詳細は5月号に掲載します。

令和6年第1回曾爾村議会定例会は、3月7日から同月25日までの19日間の会期で開かれ、22日に閉会しました。

本定例会は、令和6年度施政方針や教育方針に基づく事業など、当初予算を審議しました。

主な議案と審議結果

■専決処分の承認

□曾爾村手数料徴収条例の一部を改正する条例（1月19日専決）
戸籍情報の利用促進及びデジタル化の推進を図るため、戸籍法が改正され3月1日に施行されることから関連する手数料を改定した専決処分について承認を求めます。

□令和5年度曾爾村一般会計補正予算（第9号）（1月15日専決）

既定の歳入歳出予算総額にそれぞれ12,537千円を追加し、歳入歳出予算の総額は2,654,296千円となりました。

主な内容は、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源として、低所得世帯及び低所得者子育て世帯への給付金、また農業者への中山間集落支援交付金、森林組合への補助金を早期に支出するための専決処分について承認を求めます。

■条例

□曾爾村の一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

□曾爾村フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正
職員の特殊勤務手当等の支給基準見直しに伴い、所要の改正を行うものです。

□曾爾村パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正
地方自治法の一部改正等に基づき、会計年度任用職員に対する勤勉手当を支給するため、所要の改正を行うものです。

□職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
地方公務員法に基づき、職員の特殊勤務手当について、手当の種類や支給される職員の範囲、支給額等について所要の改正をします。

□職員の育児休業等に関する条例の一部改正
地方自治法の一部改正等に基づき、育児休業中の会計年度任用職員に対し勤勉手当を支給するため所要の改正を行うものです。

□職員の高齢者部分休業に関する条例の一部改正
曾爾村の一般職の職員の給与に関する条例の一部改正による諸手当の支給基準見直しに伴い所要の改正を

行うものです。

□曾爾村長期継続契約を締結することが出来る契約を定める条例の制定
電気通信役務の契約について複数年契約が一般的であることから、長期継続契約の範囲及び期間の明確化を図るため制定するものです。

□曾爾村老人福祉センター設置条例の一部改正
新規購入備品の貸出使用料を徴収するため所要の改正を行うものです。

□曾爾村使用料徴収条例の一部改正
曾爾村地域総合センターの貸室使用料を徴収するため、所要の改正を行うものです。

□奥香落キャンプ場設置条例の一部改正
物価高騰に伴う施設維持管理経費等の負担増に対応した利用料金を徴収するため、所要の改正を行うものです。

□曾爾村介護保険条例の一部改正
第9期介護保険事業計画に基づき、契約期間中における第1号被保険者の介護保険料について所要の改正を行うものです。

□曾爾村立学校校舎改修基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止
小中学校統合に伴う大規模改修工

事が竣工し、基金の設置目的が達成されたことから、条例を廃止するものです。

■規約の変更

□奈良広域水質検査センター組合規約の変更
令和6年4月1日から水道法が厚生労働省から国土交通省及び環境省に移管されることから、所要の変更を行うものです。

■補正予算

□令和5年度曾爾村一般会計補正予算(第10号)
既定の歳入歳出予算総額からそれぞれ135,974千円を減額し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ2,518,322千円となりました。

主な内容は、地方交付税及び交付金、基金積立金、国民健康保険特別会計(直診勘定)への繰出金の増額、また国県補助金等の確定による減額、その他不用額等を減額するものです。

□令和5年度曾爾村国民健康保険特別会計補正予算(第5号)
事業勘定では、既定の歳入歳出予算総額にそれぞれ451千円を追加し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ260,862千円に、直営診療施設勘定では、既定の歳入歳出予算総額から19,563千円を減額し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ

107,756千円となりました。
主な内容は、事業勘定では保険給付費等交付金の減額、また後年度の財源不足に備えた財政調整基金を増額するものです。直営診療施設勘定では、医療品衛星材料費などの不用額を減額するものです。

□令和5年度曾爾村簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)
既定の歳入歳出予算総額からそれぞれ4,367千円を減額し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ133,198千円となりました。

主な内容は、簡易水道管理費の不用額を減額するものです

□令和5年度曾爾村介護保険特別会計補正予算(第3号)
既定の歳入歳出予算総額からそれぞれ13,680千円を減額し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ347,173千円となりました。

主な内容は、地域密着型介護サービス給付費等の不用額を減額するものです。

□令和5年度曾爾村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
既定の歳入歳出予算総額からそれぞれ711千円を減額し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ34,389千円となりました。

主な内容は広域連合納付金の不用額を減額するものです。

■工事請負契約の締結

□曾爾高原森林公園整備工事
契約金額
117,109,300円
受注者
(株)小田総建・寺脇建設・土肥建設特定建設工事共同企業体

工期
令和6年3月14日～
令和7年3月21日まで

■人事案件

□教育長の任命同意
・宇陀市大宇陀
山本 雅 則 氏(新任)
任期 令和6年4月1日～
令和7年9月30日

■審議結果

条例、令和6年度当初予算、令和5年度一般会計・特別会計補正予算など、全員賛成で原案どおり可決されました。

■一般質問

5名の議員から7つの質問がありました。質問の主題は次のとおりです。詳細は、5月号に掲載します。(発言順)

5番 田中稔一議員

①簡易水道事業の期間短縮と広域化の推進、耐震化及び断水対策について

2番 岡本久光議員

①曾爾村地域総合センターの運営について

4番 大向 實議員

①相続登記義務化に伴う行政の対応について

1番 佐治貴章議員

①村の補助金や助成制度の周知方法について

7番 木治正人議員

①曾爾村地域防災計画における住民避難と安否確認を含めた避難訓練のあり方について
②自治体広報における情報伝達機能改善について
③議案取扱いにおける専決処分での提案並びに臨時会の開催について

■議会傍聴のお知らせ

次回の定例会は、6月です。傍聴にあたっては、会議当日に議場傍聴席入り口にある傍聴人受付簿に住所・氏名・年齢をご記入していただくだけで傍聴していただけます。なお、議会日程等は、自治体放送等でお知らせします。

また、曾爾村議会では昨年よりホームページでの一般質問の配信について協議しているところです。設備やセキュリティ、配信費用などの課題をひとつずつ解決していきながら、村民の皆さんが簡単に議会情報を得られる仕組みを模索し、開かれた議会を目指しております。